

北齋畫譜

全

葛飾新老人筆



葛飾所老人筆



上
齋
魚
禧



文金堂



繪本獨指古の叙
尾千載の古き新軍の遠き今

繪本獨指古の叙

尾を千載の古き新書の遠き御も今

眼を親せしむる畫あり。書画一體乃

用をふはるる言ふこと。書を以て事實を

記し画を以ては甚形実を章にして是也

故に心の人思ふ画を學ぶ人ばある



王母



武内

度々^{たびたび}に^に然^{しか}り^りと^と女^にを^をも^もと^と多^たく^く歌^かひ^ひの^の心^{こころ}を^を
 等^らい^い師^しの^の徳^{とく}を^をい^いひ^ひて^て學^{まな}び^びさ^さく^くま^まり^りて^てこ^ころ^ろを^を
 人^{ひと}は^は秘^ひめ^めさ^さし^しこ^こみ^み一^{ひと}冊^{さつ}を^を撰^{せん}ず^ずん^んと^と
 り^りて^て師^しの^の徳^{とく}を^をい^いひ^ひて^て學^{まな}ぶ^ぶの^の一^{ひと}冊^{さつ}と^とな^なり^りて^てみ^みま^ま
 是^{こゝ}物^{もの}の^のま^まが^が志^し深^{ふか}ん^んと^となり^りて^て

板元 文金堂主人志



東方朔



王母



浦之



武内

是物のまじが志満んはら

板え 文金堂とて人徳













































































